

Nagoya GRAMPUS

名古屋 グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語 Equipped For a Purpose 「常に備えあれ、目的に向かって」
 アジア会長標語 The New Millennium, The New Y's Men 「ニューミレニアム、ニューワイズメン」
 西日本区理事標語 「イノベーション(革新) - 理想のワイズを求めて」
 中部部長標語 「ワイズは自然体で新世紀へ」
 クラブ会長標語 「ワイズを楽しもう！」

2000年10月号

< 今月の聖句 >

「神は愛するものたち、つまりご計画に従って召された者たちには、万事が益となるように共に働くということを、私たちは知っています。」

ローマの信徒への手紙 8章28節

例会出欠・遅刻の連絡は「ご出欠連絡書」によりお願いします

2000年10月例会ご案内

第一例会

と き : 10月10日(火)
 と ころ : 名古屋YMCA
 時 間 : 19:00~
 内 容 : 卓話:「今時の子育て事情」
 講 師 : 岡崎勝氏
 卓話内容は2頁をご参照下さい
 ドライバー: 高田君

サンドルクラブ訪問

と き : 10月13日~15日
 と ころ : 金沢

南山クラブ30周年

と き : 9月23日(祝)
 と ころ : アイリス愛知
 時 間 : 11:00

第二例会

と き : 10月24日(火)
 と ころ : 名古屋YMCA
 議 題 : 10周年について
 サンドルIBC など

9月例会	例 会 出 席 状 況			B Fポイント		クラブファンド(8月)	
	在 席 者	24名	第 1 例 会	19名	当 月・切 手		ニコBOXノート
例会出席者	20名	第 2 例 会	10名	当 月・現 金		感 謝 ファンド	
当月出席率	83.33	部 会 他	1名	累 計		累 計	9690

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"
 = 強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う =

10月第一例会予告

英国ガソリン事情

10月第一例会は「今時の子育て(仮題)」として卓話講師に岡崎勝さんに来て頂きますが、内容の紹介についてはホームページを見て頂きたいとのこと。URLは次の通り。

<http://www.ccnet.ne.jp/~m-okaza/index2.html>

岡崎氏のプロフィールをホームページから抜粋して紹介します。

プロフィール

岡崎 勝(おかざき・まさる) 47才
1952年名古屋の港の生まれ
現在 名古屋市立小学校教員
『おそい・はやい・ひくい・たかい』編集人
『ちいさい・おおきい・よわい・つよい』編集委員
産業社会批判社・自由すば一つ研究所主宰
私家版『身体への知』主宰
がっこうコミュニティーユニオン・あいち(アスク)98年度委員長

著書

『身体教育の神話と構造』(87年れんが書房新社)
『おかあさんのための学校交際術』(91年 風媒社)
『極楽トンボの教師術』(93年 同上)
『今日もいくがや体育教師』(94年 同上)
『わし、教員だわ』(96年 家族社)

編著

『反オリンピック宣言』(81年 風媒社)
『草の根教育運動のために』(83年 国土社)
『みんなでトロプス!』(84年 風媒社)
『体育教師をプツとばせ!』(86年 同上)
『笑うきょーいく学』(87年 北斗出版)
『スポーツからトロプスへ』(88年 風媒社)
『不能化する教師たち』(88年 同上)
『学校教育の支配戦略』(89年 青弓社)
『極楽非道の教師論』(90年 北斗出版)
『学校幻想をめぐって』(91年 三交社)
『ポストモダンとカリキュラム』(95年みくに出版)

一部執筆

保坂展人編『先輩が怖い』(89年リヨン社)
育時連編『男と女で[半分こ]イズム』(89年学陽書房)
天野恵一編『自由主義史観を解説する』(97年社会評論社)
同上『君はオリンピックを見たか』(98年 社会評論社)
おもしろ学校職員室編『おもしろ学校ごっこ』(98年 KTC 中央出版)

他

英国の吉田(一誠)兄から「このところ思いがけないことに驚いています。ご参考までに。」と題してメールが届きました。

「今の状況が続くと車での遠出はガソリンの確保が心配で出来ません。日本では考えにくい状況ですが、無縁ではないかもしれません。」として9月12日に第一報が届きましたが、残念なことにネットワーク不調のせいか肝心の本文がどうしても添付されない状況でしたが、第二報は無事英国から届きました。第一報の続編ですがこのままでも現地の状況がよく理解できるので、一誠兄の了承を得て掲載しました。

Fuel Crisis in UK

I.YOSHIDA

15/09/00

9月12日{石油価格高騰に伴う影響の拡大}と題して今週はじめに英国でガソリンスタンドに行列が出来たお話をしました。(拙文のためご理解いただけない点が多々ありましたことをお詫びします。)この事件、こちらでは‘Fuel Crisis’と報道されています。何かの参考にしていただければと、懲りずに続報をお送りします。私の英語力では聞き間違えているところがあると思います、その点をご容赦ください。

1. 何故スタンドに行列?

11日午後から、12日にかけてはあちこちのスタンドで行列が出来ましたが、13日、14日には全くなくなりました。なぜならばスタンドのタンクが空になってしまったからです。この騒ぎは先週木曜日(7日)マンチェスター近くの燃料流通センターで近くの農家の人がトラクターを連ねて、ガソリンの値上がりに抗議する集会を開き、タンクローリーの出入りする道路を封鎖したことがこの始まりのようです。フランスでの騒ぎが報道されていたせいでしょうかこの動きはあっという間に各地に広がり、11日には英国内9箇所の製油所のうち6箇所が、12ヶ所ある燃料流通センターはすべて、集まった人たちのピケによる封鎖でガソリンの出荷が止まってしまいました。これを聞きつけて大変なことになるだろうということで、人々がスタンドに殺到したのが11日、12日の行列でした。

普通のスタンドには大体2-3日分の量が在庫されているそうですが、この‘Panic Buy’により全国で約1万2千軒(パブは3万軒以上あるそうですが)あるスタンドの90%近くが2日間で空になったようです。

2. Spontaneously (自発的に)

今回の Protest は、労働組合や、団体など組織による行動ではなく、農民、自営の運送業者、タクシーなどかねてから 76% (報道により若干数値に違いがあるようです) という高い燃料税の影響を直接受けている人たちが自発的に集まってきて抗議の輪が広がり、その中でその地区ごとにオーガナイザーが出てきたという今までは考えられなかった形の抗議行動であったようです。そして各地区の人たちはお互いに Mobile Phone と e-mail で連絡を取り合い全国的行動に発展をしていった、というまさに今の時代で無いと出来なかったものであるようです。

11 日ブレア首相は例の毅然とした、歯切れのよい口調で、政府としてはこのような抗議行動に屈して課税政策を変えることなど断固としてありえない、と高らかに宣言しました。さらに警察官を動員しピケの排除に備え、軍隊も待機させたので明日からは絶対大丈夫だと言い切りました。

結果としてはこれがまさに火にガソリン? を注ぐこととなり抗議運動が一挙に盛り上がり、各地で同調する人たちがトラック、タクシー、トラクターを運転して集まり隊列を組み高速道路や、幹線道路、町の中心をノロノロ運転、あちこちで大渋滞が発生しました。

3. Fuel Crisis

12 日になるとこれらの影響も日常生活に波及、

- * 病院の手術が医薬品の補給や、職員の確保が出来ないため中止になる
- * 救急車、消防車も渋滞に巻き込まれ動けなくなる、燃料節約のため遠くまで行かない?
- * ホームヘルパーが家庭を訪問できない

等などに加えて、今度は Panic Buy が食料品にも及びパン、牛乳、卵などが一部の地区ではスーパーの棚から消え、販売制限も始まりました。ここまで来た段階で政府の対応の悪さを追求する世論が急激に高まり、何らかの譲歩をせざるをえない状況に追い込まれたようです。来年度の予算時期でもあるのでしょうか、60 日以内に今回の抗議行動を配慮した改革を行うとの声明を出し事態の収拾を計ったのが 13 日の深夜ではなかったかと思われます。

14 日の朝には封鎖が解かれ、抗議行動参加者が氣勢を上げてタンクローリーの出発を見送る映像が TV でも報道されました。

しかしながらすぐにガソリンのスタンドへの補

給が出来る訳も無く、日常生活への影響はさらに進み、

- * 学校の休校
 - * 職員不足による地下鉄の運行停止
 - * 燃料不足による鉄道の間引き運転、バスの夜間運行中止
- 等もおきています。

飼料が来ないので鶏が死ぬ、生鮮食料品が腐る、農産物の収穫が出来ない等、経済にも波状的に影響が拡大していくことが懸念されています。

15 日の夕刻の報道ではガソリン補給に関しては軌道に乗り始めたようです。近くの一部のスタンドでは行列も見られました。来週の終わりころに完全復旧は無理としても、ある程度のところまでは期待できそうな感じにおもえます。

3. Mr. Average

今回の抗議運動の首謀者は誰だったのか? 特定の人や団体の名前はあげることが出来ないようです。政府としてもこのように交渉相手が不明な抗議運動は全く予想していないものだったのでしょう。これが 2 日間の空白を生み被害を拡大しました。完全に影響がなくなるにはどのくらい時間や、お金がかかるかもわからない状況のようです。ある TV の解説者はこの抗議運動を Mr. Average によるものだといっていました。

今日の報道によれば実際的に抗議行動の中心だった人は 2 千人足らずだったとのこと。たったこれだけの人の力が政府を動かしたということは、今後の政治のあり方に大きな課題を投げかけたようです。

4. 次は?

ベルギー、イタリアでは同様な状態が、同じ結果で収束に向かいつつあり、今はドイツ、アイルランドなどが渦中にあるようです。流行に敏感な日本では?????????

以上



グランパスメンバー「Eメールアドレス」

グランパスメンバーのIT化も加速しています。
9月末現在の状況を掲載します。100%まであと少し。

01. 阿部 一雄
携帯: kazu.abe@docomo.ne.jp
: abe@abe-kk.co.jp
02. 荒川 恭次
: akyoji@quartz.ocn.ne.jp
03. 井川 幸吉
: choco-b@mdd.spacetown.ne.jp
04. 馬場 寅太郎
: umaba@space.ne.jp
05. 坂口 功祐
: kousuke0@f7.dion.ne.jp
06. 坂倉 洋
: yoh@athome-web.com
07. 佐藤 嘉晃
: toshs@quartz.ocn.ne.jp
08. 高田 土嗣
: t-lucky@mb.i-chubu.ne.jp
09. 田中 徹夫
: an5pan31@infonia.ne.jp
10. 南里 道子
: m-nanri@mtf.biglobe.ne.jp
11. 丹羽 真清
: masumi-niwa@pop16.odn.ne.jp
12. 服部 庄三
: shozo@bc.mbn.or.jp
13. 早川 政人
: zizibaba@m13.alpha-net.ne.jp
14. 坂野 清治
: K-ban-no@mub.biglobe.ne.jp
15. 藤田 留美
: boss@akatsu.co.jp
16. 松原 誠
: white200@dream.ocn.ne.jp
17. 三井 秀和
自宅: h-mitsui@hm.aitai.ne.jp
会社: kotojyo@quartz.ocn.ne.jp
18. 吉田 えま子
: Emakoy@aol.com
19. 吉田 一誠
: isseyi@aol.com
20. 吉田 正
: nayoshida@ymcajapan.org
21. 亀谷 主事
: kameya@ymcajapan.org
22. 下方 主事(亀さんよりベテラン)
: ngysmkt@ymcajapan.org

例会種類	一	二	二	一
月	7	7	8	8
日	8	25	5	22
阿部一雄				
荒川恭次				
井川幸吉				
池野輝昭				
馬場寅太郎				
小笠原真清				
加藤元紹				
亀谷龍生				
木野村映				
坂倉 洋				
坂口功祐				
佐藤壽晃				
里 昌信				
高田土嗣				
南里道子				
野口勝彦				
服部庄三				
早川政人				
坂野清治				
藤田留美				
松原 誠				
三井秀和				
吉田一誠	M			M
吉田 正				

...出席
M...メイクアップ

10周年記念実行委員会より

メンバーみなさんをお願いします。
記念誌用の写真をご用意下さい。

- ・ 顔写真
- ・ ファミリーの写真
- ・ 趣味の写真

10月第二例会にて実行委員まで
ご提出下さい。